

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
平成11年6月21日 第12報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体系数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	20		
(黄鞭) <i>Mallomonas tonsurata</i>	10		
(黄鞭) <i>Mallomonas pseudocoronata</i>	10		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	66		
(珪) <i>Cyclotella sp.</i>	20		
(珪) <i>Attheya Zachariasi</i>	20		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	60		
(珪) <i>Acnantes minutissima</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	100		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	780		
(み) <i>Euglena sp.</i>	10		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	10		
(緑) <i>Carteria radiosa</i>	10		
(緑) <i>Eudorina elegans</i>	32		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	40		
(緑) <i>Dictyosphaerium tetrachotomum</i>	130		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus var. mirabile</i>	10		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	32		
(緑) <i>Coelastrum microporum</i>	64		
(緑) <i>Scenedesmus sp.</i>	40		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	40	2.7	3.5
(珪) 珪藻綱	196	13.1	24.8
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	880	58.9	40.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	13.0
(緑) 緑藻綱	369	24.7	18.3
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1495	総体積	7.5E+05
種類数	22	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体系数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

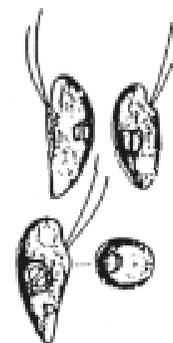
動物プランクトン

第1優占種		個体数 (個体/l)
甲殻類	<i>Bosmina longirostris</i>	80

第2優占種		個体数 (個体/l)
輪虫類	<i>Polyarthra vulgaris</i>	60

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Rhodomonas sp.
(ロードモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 μm と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



Bosmina longirostris
(ゾウミジンコ)
甲殻類

体は丸みを帯び、吻端の第1触角が長いメゾウミジンコと呼ばれている。

コメント:

植物プランクトンは、前回と比べて種類数、総細胞数とも増加した。一方動物プランクトンは、逆に種類数、総個体数とも減少している。
植物プランクトンの優占種も珪藻綱から褐色鞭毛藻綱に移行しつつあり、動物プランクトンの減少に伴い植物プランクトンの種類組成も変化してきている。